

令和 3 年度第 6 回学校運営協議会議事録

令和 3 年 10 月 29 日（月）16：00～18：00

1. 新メンバー歓迎セレモニー

新メンバー挨拶、新メンバーのあだ名決定（杉十 CS 委員は対等な立場→全員にあだ名）、協議会会長より委嘱状の贈呈

2. 1 分間近況報告

3. 全体共有事項

（1） 9 月の会議の議事録確認

（2） 教職員任用についての意見提出

- ・学校運営協議会の役割の一つとして、次年度の教員・管理職の任用に関して意見を出し合い、集約して教育委員会に意見書を提出。ただし、任用に関する意見内容は非公開。

（3） 学校行事の報告

- ・運動会、移動教室、創立 85 周年記念行事。

（4） 高南祭（杉十バージョン）

- ・高南中 PR 動画を全児童が視聴。大変好評で、中学校へのイメージが膨らんだ。
子ども実行委員がチラシの作成、当日の進行を担当。後日アンケートの集計も行う。

（5） 杉十フレンズ活動報告

- ・就学時健診お手伝い。
- ・緊急事態宣言が解除されたため、かがやきの時間のお手伝い再開。
- ・図書ボランティアは中休みの読み聞かせ（ロケット）も再開。

（6） 教育調査

- ・今年度から保護者は Web 上の Forms にて回答。

（7） 杉十すごろく

- ・6 年生が試作のすごろくで実際に遊んでみて、改善点を反映させて完成となった。
子ども達の意見が反映されたすごろくとなった。

（8） 杉十 CS としての新たな取り組み

【杉十 CS の学校への関わり方アイデア】

《児童との時間》

- ・CS 委員賞（学校の評価とは別の観点から意味づけ、価値づけ）
かきぞめ、漢字検定、スポーツテスト、かがやきの時間で頑張っている子等々。
- ・杉十まつりのようなイベント「CS ブース」

《先生との時間》

- 顔を合わせる機会を“とにかく”増やしたい。
- 先生方がやりたいことを同って実施。
- CS カフェ（先生との対話）→ ここで先生方がやりたいことを聴く。

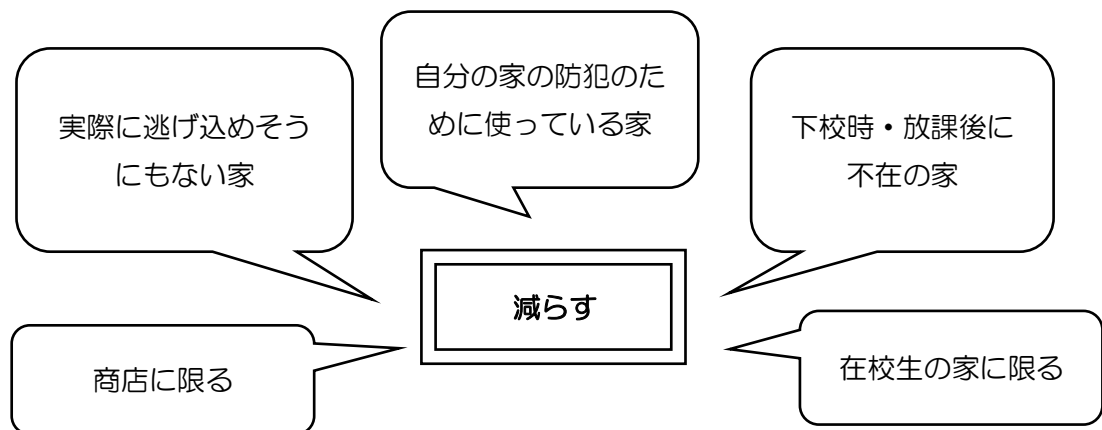
《超かがやきの時間アイデア》

- CS 委員が得意なことを教える（・城 ・山 ・かいこ ・漢字 ・料理）
 - 鬼滅の刃 × 家族愛
 - バドミントン × 体の使い方
 - キャンプ × 火おこし
 - ハンドベル × チームワーク
- テーマがあるのいいね！
- 子ども同士が教え合う時間を生み出したい → 「教える方法を教える」授業。
 - ロイロノートの活用方法 → まずは大人が触ってみよう。
 - 大人になっても学ぶのが楽しいということを見せられる場。

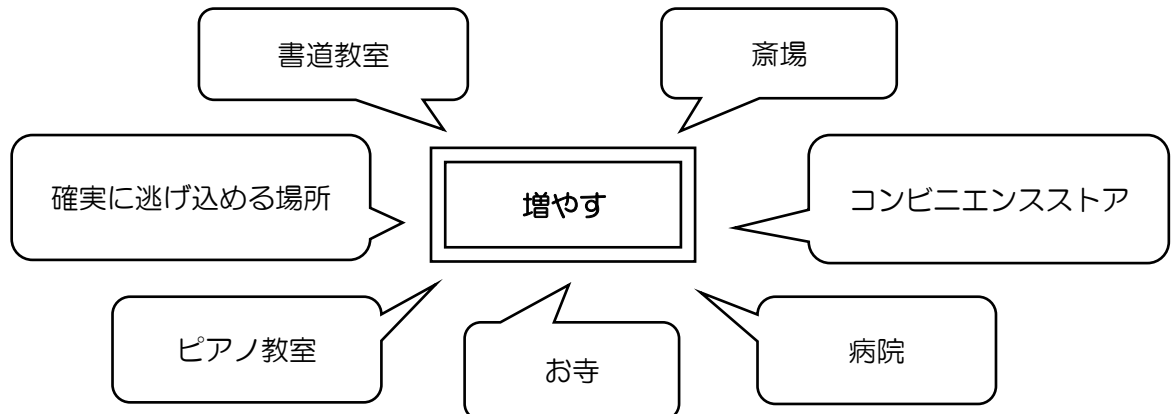
(9) ピーポ君 110 番の家

20 年以上前から地域に協力をお願いしてきた『ピーポ君』の掲示だが、状況がだいぶ変わってきているので、ここで一度見直しをしたい。

【ピーポ君の活用方法についてのアイデア】



- 『ピーポ君』があった方がいいのは大前提。誰かが必ずいるところ。



4. 新メンバーの感想

杉十小の子どもたちのために活発に議論していてすごいと思った。刺激的だった！

みんながそれぞれ「想い」を持ってやってくれている。自分もいろいろ参加していきたい。

以上